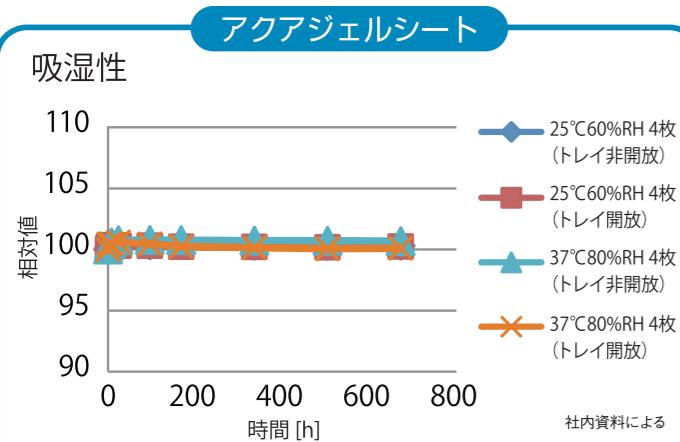


吸湿試験



試験方法

コーケンパーフェクトアクアジェルシート4枚を専用トレイの開放(バランスディッシュ)および非開放の条件下で、温度および湿度の異なる環境試験機内に4週間静置し、重量変化を測定した。

結果

いずれの条件および環境下においても、明確な変化は認められなかった。

製品一覧

製品番号	製品名	包装
ATP7205	コーケンパーフェクト アクアジェルシート 2枚入	50セット/箱
ATP7405	コーケンパーフェクト アクアジェルシート 4枚入	50セット/箱



特注対応(成分)

- ・原料添加
- ・天然色素による着色
- ・精油による香り付け

特注対応(外装)

- ・ラベル貼付
- ・バルク納品

アクアジェルシート & キューピック

安全性試験

ヒト皮膚累積刺激性試験(HRIPT):陰性(パッチテスト済、累積刺激テスト済、アレルギーテスト済)

本資料の記載内容は、現時点入手できた資料及び実験データに基づいて作成しておりますが、記載内容はいかなる保証をなすものではありません。
本資料に記載された内容は、都合により変更させて頂くことがありますので予めご了承下さい。掲載データ及び関連書類に関する著作権、意匠権を含む一切の知的財産権は株式会社高研に帰属し、許可なく複製・転載・引用することは一切禁じます。尚、これら材料の安全な使用にあたっては、当該製品のMSDSを事前にご参照ください。
また、当該製品を配合した消費者向け製品への表現については、医薬品医療機器等法の関連法規に従うようご注意下さい。

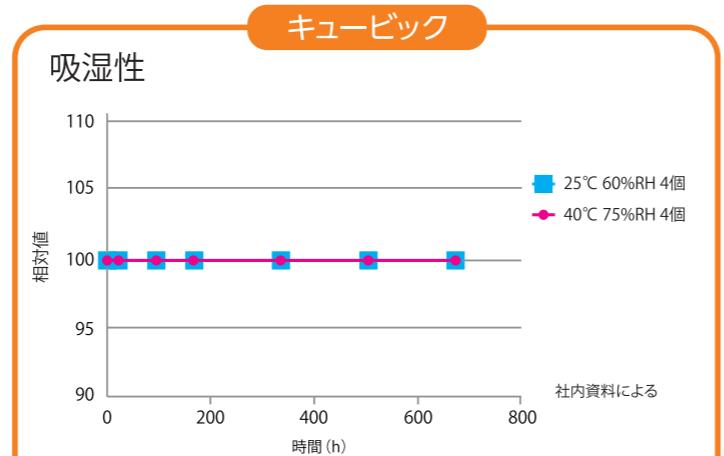
お問い合わせ先

株式会社 高研

FD事業推進部 〒112-0004 東京都文京区後楽1-4-14
TEL 03-3816-3500 FAX 03-3816-3570



<https://koken-cosme.com/>



KOKEN Perfect Aqua Gel Sheet

コーケンパーフェクトアクアジェルシート

Cubic Koken Aqua Gel

キューピックコーケンアクアジェル



フリーズドライ技術によりコラーゲンをフレッシュな状態でシートとキューブに閉じ込めました。

全成分表示

天然由来の保湿成分を配合

・アルギン酸Na (海藻由来)

保湿性に優れ、汚れを吸着し、汚れで不活発になっていた皮膚の新陳代謝を高めます。

・アルギン酸PG (海藻由来)

アルギン酸Naと比較して乳化能が高く肌馴染を高めます。

・水溶性コラーゲン (魚由来)

肌のハリや弾力をもたらし、保湿効果に優れています。

・スクワラン (オリーブ由来)

油性膜を形成し、表面を覆う保湿能を高めます。

・ラウリン酸ポリグリセリル-10 (植物由来)

皮膚に保護膜を張り潤いを保ち、エモリエント効果が期待されます。

特長

■ 水に溶けて、ジェル状になる可溶性シートとキューブです。

■ ふき取る必要がありません。

■ フィッシュコラーゲンとスクワランを配合。

■ 防腐剤を含みません。

■ 化粧品を携行しにくい飛行機での旅行の際にも便利です。

KOKEN

アクアジェルシート

使用枚数目安

ポイントケアの場合は1枚、
全顔でご利用したい方には2枚以上の使用をおすすめします。



1 シートに水を加えます。

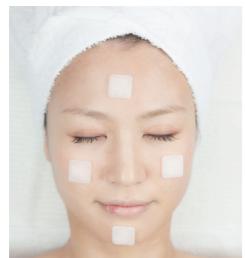
※シート2枚で水0.5～1mlが目安となります。

2 指で混ぜ、全て溶かします。

トレー内で溶かして、
ご利用いただくことも可能です。

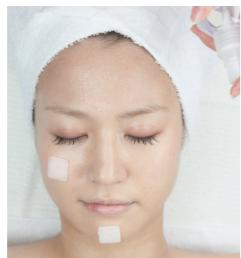


3 気になるポイントや全顔に延ばしてなじませます。
もっと使用感を実感したい方に美顔器との併用をおすすめします!



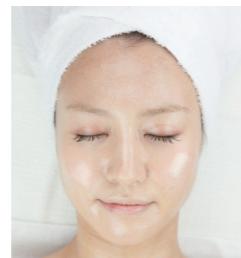
ドライ

顔にシートを4枚乗せます。
乗せる位置は、額、両頬、
顎です。



ミスト

水を霧吹で
シートに吹きつけます。



含水(ゲル化)

顔に吹き付けた水が浸透し、
透明にゲル化していきます。



マッサージ

顔全体になじませるように
広げ、マッサージを行いま
す。その後、しばらく浸透
させます。



キュービック



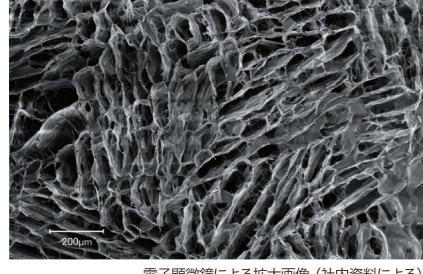
1 キューブに水を加えます。
※キューブ1個で0.5mLが目安です。



2 浸透するのを確認してから指で
トントントンとタッピングします。



3 そっと弧を描くように混ぜて
溶かします。



電子顕微鏡による拡大画像（社内資料による）

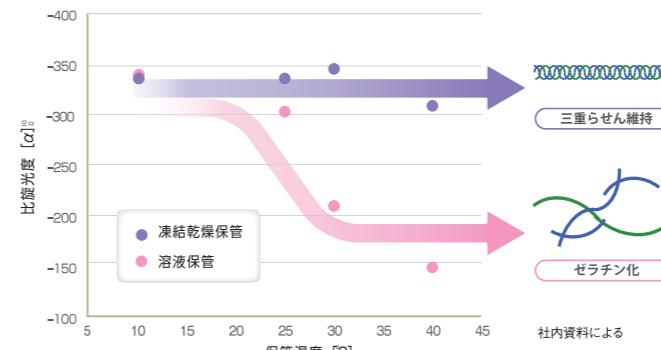


キューブを押し潰しますと
溶けにくくなります。

アクアジェルシート&キュービック

フリーズドライ技術

三重らせんコラーゲンの熱安定性



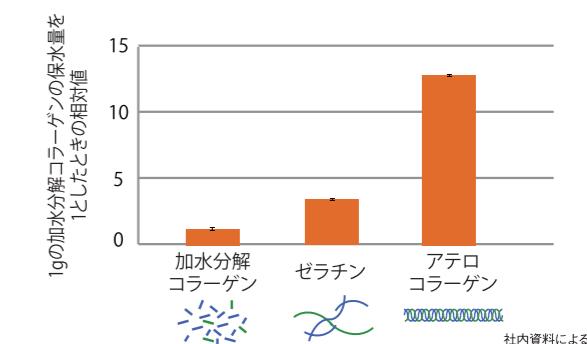
試験方法

0.1%溶液の三重らせんコラーゲンと0.1%濃度で凍結乾燥させた三重らせんコラーゲンを25°C、30°C、40°Cで1時間保管し、旋光計(DIP-370)を用いて比旋光度を測定した。

結果

フリーズドライ技術は、熱による三重らせんコラーゲンのゼラチン化を防ぎ、保湿効果の高い三重らせんコラーゲンの構造が維持された。

三重らせんコラーゲンの保水量



試験方法

各原料の粉末を濾紙上に置き、水を少量ずつ滴下した。水が保持されず滴ってきた段階で滴下を終了した。滴るまでの滴下量を保水量とした。

結果

三重らせんコラーゲンは、加水分解コラーゲンと比較し13倍の保水力が認められた(1gあたり)。

アクアジェルシート

保湿試験

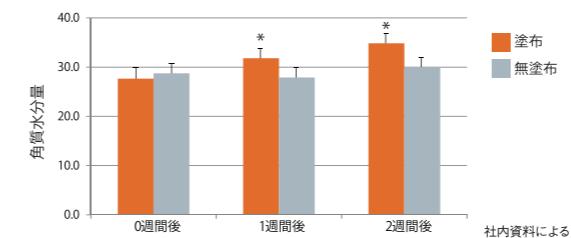
試験方法

コーケンパーエフェクトアクアジェルシート1枚を精製水約0.5mLに溶解し、6名の女性の片方の上腕内側に1日2回(朝夜)塗布した。他の上腕内側は無塗布とし、1週間後と2週間後の角質水分量を測定装置(Corneometer CM825)を用いて測定した。

結果

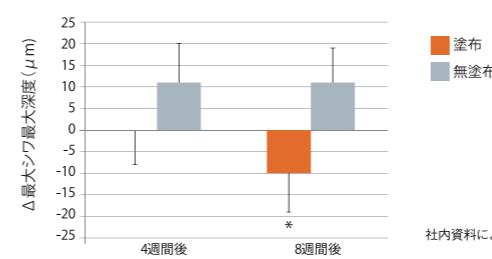
塗布群は無塗布群と比較し、使用後1週間後には増加し、2週間後には5%の水準で有意な増加が認められた。

保湿効果

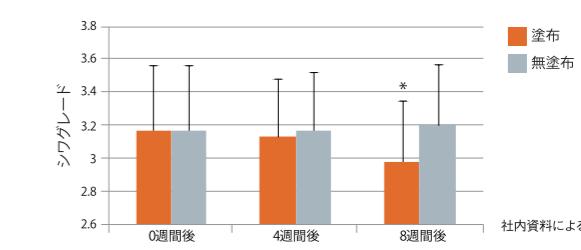


抗シワ機能評価試験(抗シワ製品評価ガイドライン)

最大シワ最大深度(変化量)の推移



シワグレードの推移



試験方法

コーケンパーエフェクトアクアジェルシート1枚を水道水約0.5mLに溶解し、16名の女性の半顔に1日2回(朝夜)塗布した。他の半顔は無塗布とし、4週間後と8週間にレプリカ剤(SILFLO)にて採取し、反射用レプリカ解析システム(ASA-03RXD)および3次元皮膚解析ソフトを用いて最大シワ最大深度を測定した。

結果

塗布群は無塗布群と比較し、使用後4週間に最大シワ最大深度の減少が、また8週間に5%の水準で有意な減少が認められた。

試験方法

コーケンパーエフェクトアクアジェルシート1枚を水道水約0.5mLに溶解し、16名の女性の半顔に1日2回(朝夜)塗布した。他の半顔は無塗布とし、4週間後と8週間にシワグレード評価者が目視または写真(EOS 5D Mark III)を用いてスコア化した。

結果

塗布群は無塗布群と比較し、使用後4週間にシワグレードの低下が、8週間に5%の水準で有意な低下が認められた。